＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	山形サスティナブルハウス
グループの名称	山形サスティナブルハウス研究会
直近採択グループ番号	04-0531-0145

（グループ代表者）

代表者名	高橋　英幸　代表者印
代表者所属先	株式会社高喜工務店
代表者所在地	山形県東置賜郡高畠町竹森
代表者電話番号	02-3852-0095

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ツボイ
事務局担当者名	金川　将太　印
事務局郵便番号	963-8041
事務局所在地	福島県郡山市富田町字諏訪西50
事務局電話番号	02-4966-0301
事務局FAX	02-4952-2944
事務局担当者E-mail	kabutuboi9320301@nifty.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	山形サスティナブルハウス
２．グループの名称(必須)	山形サスティナブルハウス研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0531-0145
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山形県
５．結成年(必須)	2005　年
６．グループ代表者名(必須)	高橋　英幸
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社高喜工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	山形県東置賜郡高畠町竹森
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-3852-0095
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ツボイ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	金川　将太
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	963-8041
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県郡山市富田町字諏訪西50
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-4966-0301
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-4952-2944
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kabutuboi9320301@nifty.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	5	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	13	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ. プレカット	4	
Ⅴ. 設計	8	
Ⅵ. 施工	10	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	やまがたの木	山形県	県産木材「やまがたの木」認証制度	1	国内
	やまがたの木	山形県	県産木材「やまがたの木」認証制度のうちやまがた県産材集成材	1	国内
	やまがた県産材合板	山形県	やまがた県産材合板認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		9	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	9	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		7	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	グループ内で作成した、建築申込書に則り割り振りを行う。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	8	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	6	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
6	Ⅰ － 17	株式会社　山形城南木材市場		990-2307	山形県山形市表蔵王60番地の1	023-688-2200
6	Ⅰ － 18	山形県森林組合連合会		990-2339	山形県山形市成沢西四丁目9番32号	023-688-8100
6	Ⅰ － 19	山形県木材産業協同組合		990-2473	山形県山形市松栄1丁目5番41号	023-666-4800
13	Ⅰ － 26	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13	03-5857-5225
7	Ⅰ － 27	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
6	Ⅱ － 5	有限会社 荒井木材店		992-0117	山形県米沢市川井元立1056	0238-28-3732
6	Ⅱ － 7	丸長製材 株式会社		990-2221	山形県山形市風間1366	023-686-5125
6	Ⅱ － 8	逸見木材 株式会社		990-2251	山形県山形市立谷川2-1180-3	023-686-2181
6	Ⅱ － 14	株式会社 カネキチ材木店		990-0051	山形県山形市銅町二丁目2番26号	023-622-5886
6	Ⅱ － 16	有限会社 アイタ材木店		990-2474	山形県山形市沼木578-6	023-643-8201
6	Ⅱ － 17	株式会社 山形城南木材市場		990-2307	山形県山形市表蔵王60番地の1	023-688-2200
6	Ⅱ － 18	山形県森林組合連合会		990-2339	山形県山形市成沢西四丁目9番32号	023-688-8100
6	Ⅱ － 19	山形県木材産業協同組合		990-2473	山形県山形市松栄1丁目5番41号	023-666-4800
13	Ⅱ － 20	セイホク 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5	03-3816-1037
13	Ⅱ － 21	西北プライウッド 株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5	03-3816-1037
13	Ⅱ － 26	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13	03-5857-5225
7	Ⅱ － 27	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
15	Ⅱ － 32	羽越木材協同組合		959-3911	新潟県村上市杉平字江下114番地1	025-460-5988
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
6	Ⅲ － 14	株式会社　カネキチ材木店		990-0051	山形県山形市銅町二丁目2番26号	023-622-5886
6	Ⅲ － 15	株式会社　東洋住建		991-0011	山形県寒河江市日田字五反150番地の3	023-784-3281
7	Ⅲ － 25	株式会社　ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
6	Ⅲ － 28	有限会社　青野製材所		992-0261	山形県東置賜郡高畠町上和田422	0238-56-2077
6	Ⅲ － 31	株式会社　松田木材		990-0852	山形県山形市黄金81-2	023-644-8766
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
6	Ⅳ － 6	協同組合 山形木造住宅プレカットシステム		990-2307	山形県山形市表蔵王62-1	023-688-9191
13	Ⅳ － 9	株式会社 高英		135-0022	東京都江東区三好3-2-25	03-3642-1047
6	Ⅳ － 23	株式会社スペースパーツ山形		991-0061	山形県寒河江市中央工業団地１５５－６	0237-83-3000
7	Ⅳ － 25	株式会社 ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町字諏訪西50	024-966-0301
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
6	Ｖ － 1	有限会社佐藤建築工房		999-6701	山形県酒田市砂越字上川原666	0234-52-3009	○	
6	Ｖ － 2	株式会社　櫻井建設		990-2339	山形県山形市成沢西３－２１－８	023-688-2632	○	
4	Ｖ － 10	有限会社　河野建築設計事務所		985-0832	宮城県多賀城市大代2丁目2番10号	022-794-7411	○	
6	Ｖ － 11	株式会社大沼建築		994-0012	山形県寒河江市新山町20番地3	0237-86-1633	○	
6	Ｖ － 13	有限会社　美・中川工務店		990-0003	山形県山形市早乙女８－１０	023-642-3691	○	
6	Ｖ － 22	有限会社　西尾工務店		994-0011	山形県天童市北久野本5丁目６－１４－１	023-654-1354	○	
6	Ｖ － 24	タカキ二級建築設計事務所		992-0342	山形県東置賜郡高畠町大字竹森639	023-852-0095	○	
6	Ｖ － 30	吉田建設　株式会社　一級建築士事務所		992-0055	山形県米沢市御廟一丁目３－１	0238-21-4585	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							10	○	○
6	Ⅵ － 1	40961	有限会社佐藤建築工房		999-6701	山形県酒田市砂越字上川原666	0234-52-3009	○	
6	Ⅵ － 2	41119	株式会社 櫻井建設		990-2339	山形県山形市成沢西3－21－8	023-688-2632	○	
6	Ⅵ － 3		株式会社 くらがね		999-2232	山形県南陽市三間通144-8	0238-33-9242		○
6	Ⅵ － 4		株式会社 本多建設		992-0047	山形県米沢市徳町7-52	0238-21-5100	○	
6	Ⅵ － 11	41039	株式会社大沼建築		994-0012	山形県寒河江市新山町20番地3	0237-86-1633	○	
6	Ⅵ － 12	40919	丸藤建築 有限会社		999-8232	山形県酒田市市条字水上55－1	0234-64-3953	○	
6	Ⅵ － 13	41047	有限会社 美・中川工務店		990-0003	山形県山形市早乙女8－10	023-642-3691	○	
6	Ⅵ － 22	41022	有限会社 西尾工務店		994-0011	山形県天童市北久野本5丁目6－14－1	023-654-1354	○	
6	Ⅵ － 29	40921	吉田建設 株式会社		992-0055	山形県米沢市御廟一丁目3－1	0238-21-4585	○	
6	Ⅵ － 33		株式会社 ?喜工務店		992-0342	山形県東置賜郡高畠町大字竹森639	0238-52-0095	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
6	Ⅵ － 1	40961	有限会社佐藤建築工房	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡		○		○	○
6	Ⅵ － 2	41119	株式会社 櫻井建設	5 戸	6 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
6	Ⅵ － 3		株式会社 くらがね	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 4		株式会社 本多建設	19 戸	18 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
6	Ⅵ － 11	41039	株式会社大沼建築	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
6	Ⅵ － 12	40919	丸藤建築 有限会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡		○			○
6	Ⅵ － 13	41047	有限会社 美・中川工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡		○		○	○
6	Ⅵ － 22	41022	有限会社 西尾工務店	3 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
6	Ⅵ － 29	40921	吉田建設 株式会社	8 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
6	Ⅵ － 33		株式会社 ?喜工務店	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡		○		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 山形サスティナブルハウス	（地域型住宅供給対象地域） 山形県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 山形サスティナブルハウス研究会	（結成年） 2005　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0531-0145	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	山形県の気候風土を考え、自然の有効利用での太陽熱の利用と通風と創風を住宅設計の基本として、構造躯体の高断熱化、高気密化、建物の長寿命化に取り組み、維持管理のしやすさを追求する事で、快適健康な住まいに永く暮らせる事を実現させる事を目標とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	高い断熱性能と気密性能を確保と維持するために高性能パネル工法を採用して、平成25年基準の省エネ性能の確保をする。更に、長寿命型の場合は、耐震性能の等級2以上の性能を確保する。山形県の気候風土に合った地域材をを合法木材認定を受けた構成員が参加する事で、構造耐力上主要な部分の1/2以上を地域・合法木材を使用し、AQ認定プレカット工場にて加工したものを構造材に採用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	山形県の気候風土との調和を図り、自然に溶け込むような外観デザインに仕上げ、街並みの統合に配慮する。内観に於いては、木のぬくもりを感じる部分を演出し、住まう方に落ち着く空間のデザインをご提案する。	◎
④ ①～③の背景	サステイナブルハウス～地域環境を保全しつつ持続可能な住まいの実現を目指す～	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：尺貫法による在来軸組み工法を基本とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：気候風土に合った地域材をを合法認定を受けた構成員が参加する事で、主要構造材の1/2以上を地域・合法木材を使用またはAQ認定プレカット工場にて加工する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造体力上主要な部分において、1/2以上を地域材・合法木材を使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ共通の高性能パネル工法を採用する事により、同工法契約店である地元販売店が絞られ、調達がスムーズに流れるようになる。また、省エネルギー向上のための計算ソフトが利用可能となり、グループ内の共同化、合理化が図れる。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局をプレカット業者が担うことにより、建材・資材調達のバランスを管理し、随時、グループ員への情報を告知する事により合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：毎月１回の定例会を行い、グループ全体で、生産体制の再確認、修正等検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：サステイナブルハウス～地域環境を保全しつつ持続可能な住まいの実現を目指す～ 生産体制になっているか、事務局として、毎月１回の定例会の時に、都度、グループ全体に呼びかけ、確認をする。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：高性能維持のための高品質地域木材と気密性の高い高性能パネルを採用し、グループ共通の高性能パネルの施工基準に則った施工が可能となる。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：地域材又は合法木材の出荷証明書、高性能パネル工法の出荷証明書と性能報告書の発行。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：グループ内の生産体制を利用し、材料に関しての仕入れの統一化、施工手間に関しての統一化の情報共有を毎月１回の定例会にて行う。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：サスティナブルハウス（地域環境を保全しつつ持続可能な住まいの実現を目指す）現場の見学会を行い、実物件を公開をすることにより、これから検討されるお客様に見て、体感して頂き、信頼性を向上させるくイベントを開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）山形サスティナブルハウス	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）山形サスティナブルハウス研究会	（結成年）2005　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0531-0145	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	グループ構成員それぞれが持っている顧客名簿の管理をしっかり行う。住宅履歴情報をデータ保存しておく。	◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：維持管理表の作成とそれに則った定期訪問の実施。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：各社使用の顧客管理支援システムを活用する。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：各社データにて保存	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：年に1回以上は、住まい手に直接ヒヤリングを行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：グループ内で、メンテナンスについての情報交換を図る。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：年1回以上のヒヤリングを行い確認する。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：定例会の際に、維持管理・メンテナンスが定期的の行われているかの確認をする。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：メーカーショールーム等を活用して、家づくりの相談会を行う。	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：地域コミュニティイベントを開催し、住まいの相談ブース設け、地域の方々の相談に乗る。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：毎月の定例会にて、事務局がグループ内における維持管理検討委員会を開催する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：毎月の定例会の際に、維持管理の情報交換を行う。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：維持管理の継続が困難になった場合、グループ員全員でのバックアップを必須とする。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：毎月の定例会際に、瑕疵内容の情報交換を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：毎月の定例会にて、経験工務店が、未経験工務店に取り組みのポイントを教える。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：施工状況の写真を勉強会時に持ち寄り、施工が適切か、検討をする。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：施工状況の写真を勉強会時に持ち寄り、施工が適切か、確認をする。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：毎月の定例会にて、受注状況の発表を各社する。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：年間を通してそれぞれの施工業者が目標を設定し、毎月の定例会で進捗状況を発表する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容：木材流通業者は、プレカット業者が中心となり、需給のバランスを取るようにする。	◎
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　8　今年度の参加目標人数　5	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　8　今年度の参加目標人数　5	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が開催日時を連絡する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：ゼロ・エネルギー住宅、認定低炭素住宅にも、グループ内の経験工務店が指導をする。	◎
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容：性能向上計画認定住宅にも進んで取り組んでいく。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）山形サスティナブルハウス	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）山形サスティナブルハウス研究会	（結成年）2005 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0531-0145	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台、柱、梁、桁、小屋組、斜材等、構造耐力上主要な部分の1/2以上を地域・合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない □ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない □ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	グループ構成員の中での調達	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　毎月の定例会にて、事務局より在庫状況を連絡する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ構成員の中での調達なため、共通となる。（季節変動あり）	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　毎月開催する定例会にて需給予測の報告をする。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　6 枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　4 枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　2 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　豪雪地域でもあるので、落雪屋根などの活用を推進する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　大工技術の伝承も含めて、自社大工による手作りの棚等作成する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　山形県は、和室に杉材を多く取り入れる伝統がある。この伝統を引き継ぎ、和室へ杉材の仕様を勧める。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　雪の深い山形ならではで、雪による荷重がかかる為、屋根の構造材を高強度なものとする。雪かきのしやすい外溝に留意する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　自然の有効利用が可能な山形県の気候風土を生かして、太陽熱の利用と通風と創風を住宅設計の基本として、街並み形成へ寄与する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和の住まいにちなんだ畳、建具等を率先して使用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東北地方に所属する山形県として、近県の岩手・宮城・福島県に対し、東日本大震災の復興による職人不足や資材の供給など、協力の要請が入ったら、グループ全体で共有し、率先して協力する。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 山形サスティナブルハウス	（地域型住宅供給対象地域） 山形県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 山形サスティナブルハウス研究会	（結成年） 2005 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0531-0145		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

山形サスティナブルハウスプロジェクト『山形サスティナブルハウス』を推奨しながら、低炭素・自立循環型住宅・社会の実現に貢献してしていく。 グループ名のサステイナブル、地域環境を保全しつつ持続可能な住まいの実現を目指して全力で取り組む。

認定低炭素住宅についての取り組みとして、トイレは節水型、給湯器は高効率の物、バスルームやキッチンの水栓も節水型を使用し、省エネルギー性の高いものを採用する。

ゼロ・エネルギー住宅についての取り組みは、平成26年度の「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」の実績も多数ある、高性能パネル工法が必須。高気密・高断熱に特化し、ネットゼロを実現した地域型住宅とする。また、全棟計算により、Ua値・Mc値・Mh値を算出し、省エネシュミレーション、採光・採風シュミレーションを行い、建てる前からのどれくらいの光熱費で生活できるかをご提案する。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。